

トピックス

オープンハウスで家族の絆を深める

(株)東海理化

～職場見学とモノづくり体験教室で親子が交流～

東海理化の各工場では7月末から8月の数日間にわたって、「オープンハウス」を開催しました。「オープンハウス」は、日頃会社で働くお父さん、お母さんの様子を子どもたちに知ってもらおうという企画で、子どもたちの夏休みの期間にあわせて開催しています。

この取り組みは、当社が創立60周年を迎えた年に始めたもので、今年で5回目を迎えます。今年は総勢124家族、354名の参加がありました。

子どもたちが楽しみながら当社のことを理解できるよう、「1日社員証」や「オリジナル名刺」を準備し、それらを身に着けて、お父さんやお母さんが実際に働く職場、現場へ赴き、どんな仲間たちとどのような仕事をしているのかを実際に見てもらい感じてもらっています。



【職場や仕事の説明を聞く子どもたち】

また、この機会にモノづくりの楽しさを知ってもらえたらと、今年は「モノづくり教室」と称して「バルーンアート製作」、「理科教室」と称して「錯覚体験・空気砲製作」も行いました。

その他にも、各工場ごとに趣向を凝らした催し物を開催しています。親子でモノづくりに取り組み、完成を喜び合う様子、そして参加した親子だけでなく社員までもが笑顔になれる「オープンハウス」で楽しい一日をみんなで過ごすことができました。



【モノづくりの体験教室で親子が交流】